

まちの話 題

安岐中学校「暁雲」 文部科学大臣奨励賞を受賞

安岐中学校の学校新聞「暁雲」が、第58回全国小・中学校PTA新聞コンクール「中学・学校新聞の部」で、全国第2位となる文部科学大臣奨励賞を受賞しました。「暁雲」は、今回で5年連続の入賞となります。

第23回九州ジュニア選抜インドアソフトテニス大会に出場したソフトテニス部、福岡国際中学生柔道大会に出場した柔道部の皆さんと一緒に、3月6日（金）に市役所に訪れた新聞部の秋吉貴文部長に、野田侃生市長が「今回の受賞は、皆さんの努力の結果で、学校、国東市の誇りです。これからも努力を重ねて伝統を築いていってください」とお祝いのことばを述べました。



（左から）新聞部の秋吉貴文部長、柔道部の藤原康弘主将、野田市長、ソフトテニス部の平池優里さん、男子個人戦3位入賞の阿部峰歩さん、平山功基さん▲

手作りの土雛づくり 弥生のムラ雛節句

3月1日（日）国東市歴史体験学習館・弥生のムラで雛節句が行われ、市内外から訪れた来館者が、古代土雛づくりを楽しみました。

同館の古代土器づくり講座で指導を行う河野則子さんと講座生の皆さんの指導を受けながら、来館者の皆さんが素焼きの土雛に木綿の着物を着せ、目と口を書き小さな勾玉を胸にかけて完成。できあがった土雛80体は、台の上に飾られ雛節句に花を添えました。



▲かわいい土雛ができました

青少年の健全育成のために 国東ライオンズクラブが図書購入費を寄贈

国東ライオンズクラブ（吉松京一会長）の皆さんが3月19日（木）市役所を訪れ、「青少年向け図書『ライオンズ文庫』の書籍購入費に使ってください」と10万円を野田侃生市長に贈呈しました。

これは、市内のゴルフ愛好家等91人が参加して開催された第18回愛のチャリティゴルフ大会の益金で、平成8年から毎年この大会の益金を青少年健全育成用図書の購入のために寄贈を行っています。



▲（右から）吉松会長、野田市長、足立和久大会実行委員長、山下昇幹事